

風の便り



★発行責任者★

社会福祉法人かがやき神戸

編集委員会

〒651-2235

神戸市西区榎谷町長谷字渋谷83-26

TEL 078-993-1667 FAX 078-993-1668

2016年 12月発行

No. 196

なでしこの里 虹の里



いちにのさん 森友寮

ミニなでしこ にしセンター

●ささやかな感動

11月に入り、寒さを感じる季節になりました。外へ出るのが億劫になり、運動不足になりがちですので、トレーニングジムのランニングマシンをよく利用します。その時に、30分で5kmを走ることをノルマとして設定しています。時速10kmの速さで、これが限界のレベルです。

50歳を越えて、これ以上の体力向上は望めないことを自覚して、いかに今のレベルを維持出来るかを目標に、3年前からそのノルマを継続中です。毎回走り終わった後に、大量の汗をかきながら、今回も何とか達成できたと、ささやかな感動を味わっています。



●作られた感動

さて、先日「障害者差別解消法」をテーマとした講演会に参加してきました。その中で、某チャリティー番組の「障がい者の感動ストーリー」の演出方法が、一方的な押しつけられた感動として挙げられました。

「いまだ、障がい者のイメージは感動する・勇気をもらえるというものがほとんど」「なぜ世の中には、感動・頑張る障がい者像があふれるのか」ということが示されました。そして「感動の道具として取り上げられるのは、それこそ差別である」として、問題定義されていました。

それらを受けて考えてみますと、テレビとして感動する番組を作ることに問題はありません。純粋に障がい者の方の生きざまを描くことも素晴らしいことです。

ただ、健常者と障がい者を比較して、製作者側が「障がい者を取り上げた方が、感動が大きい」「視聴率が稼げる」という計算と思惑が働いた時は、障がい者が持つハンデキャップを見越したことになり、それは差別といえるのかも知れません。そんな背景で作られた番組を観て、視聴者側が無意識に感動することも、結果的に差別を増長させているかもしれません。

これは大変シビアな観点でもあり、一つのテーマとして考えていく必要があると思います。

●互いの感動

10月28日に「新ホーム建設を実現する会」が開かれ、かがやき神戸のショートステイの進捗状況の説明がありました。施工業者も決まり、11月中旬に工事が開始され、来年5月完成予定です。名前も決まりました。「とまり木」。宿泊も意味するオシャレで良い名前です。

ショートステイのパフレットには、施設の目指す目標として4つの項目が掲げられていますが、当日の話し合いの中で、「テレビ以外にも楽しめる環境があればいいな」とか、「初めての利用でも、安心できるような関係性が作れたらいいな」とか、施設に対する希望、提案が数多く出されました。それはかがやき神戸のショートステイに多くの期待が込められている証拠です。

障害者施設として、利用者に寄り添うことで、結果として利用者自身が感動する、そんな姿を見て職員や家族も感動する。一緒に泣いたり笑ったり考えたりする中で、決して作られた感動ではなく、相互の確認の中で生まれる感動が自然と出てくればいいなと思います。

実現する会の会場には、梅原司平さんの新曲が販売されていました。タイトルは「森羅万象」。ショートステイに、大きな役割があることを示唆するように感じました。





きょうされん全国大会 in 熊本

10月22日23日ときょうされんの全国大会に行ってきました。シンポジウムでは、胎児性水俣病とハンセン病の当事者の方の話しを聞き、貴重な経験が出来ました。原因が分からなかったことや見た目が変わってしまうなどの症状があり、隔離され、どちらも強い差別を受けていたという話を聞いて、病気の症状だけでない辛さがあったことが分かりました。その後、国が責任を認め、賠償・保障するので手続きに来てくださいと呼びかけても差別されることの恐れから、未だに名乗り出していない人や偽名で生活している人がいるという事実を知って、偏見や差別の根深さ、怖さを痛感しました。

分科会では、先の水俣病・ハンセン病を通して、差別や偏見にどのように向き合っていくのか、憲法を通して権利を守るということについて学んできました。参加型の分科会でメンバーさんが中心となって積極的に意見も飛び交っていました。話の中で、差別を無くすのは難しいかもしれないが、知ることや理解することによって変わっていくこともあるという話がありました。だからこそ、学ぶことや教育、理解しようとするのが大切なことだと思いました。

最後に、4月に震災があり、全国大会の開催が危ぶまれる中、温かく私たちを迎えてくれた熊本の方々に感謝したいと思います。まだビニールシートを被っている家や集落があり、まだまだ支援が必要な状況は続いているという話もありました。交流会での熊本の方々のパワーがあれば、必ず復興出来ると感じましたが、自分も何か出来ることがあればお手伝いしたいと改めて感じました。

(多機能型なでしこの里 中前昌和)



4月に地震があり、また大会前日にも地震があったので「本当に開催できるのか」という思いがありましたが、まずは無事に2日間開催できたことに感謝したいと思います。今回は熊本ということもあり、水俣病やハンセン病についてのシンポジウムがありました。また憲法の問題や相模原市の事件のことなど内容はとても深いものがありました。今の日本の課題を垣間見たように思います。分科会は「きょうされんってなに？」に参加しました。3年続けてこのテーマに参加しましたが、まだまだ知らないことはたくさんあるということを実感しました。今後にかかしていきたいと思っています。



夜の交流会では熊本の方々の催し物がすごく面白かったです。地震で大変な思いをされているのに全国から集まった仲間のために最高のプレゼントだったように思います。料理もおいしかったです。充実した交流会でした。

今回参加して良かったと思います。地震の爪痕を見て早く復興してほしいと思いました。その一方で自分が未熟なように感じました。来年は北海道ですがまた参加したいと思います。自分の中で1年に1度の楽しみがきょうされん全国大会になっています。今回で13回目の参加ですがまだまだ参加し続けたいです。皆さんもこの大会に参加しいろんなことを吸収してほしいと思います。かがやき神戸のパワーを全国の仲間に発信していきましょう！

(地域活動支援センター虹の里 井村耕太郎)



きょうされん第40次国会請願署名・募金活動
ご協力をお願い

社会福祉法人かがやき神戸
多機能型 なでしこの里
多機能型 ミニなでしこ
地域活動支援センター 虹の里
共同生活援助 森友寮

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また平素より、社会福祉法人かがやき神戸へのご理解、ご支援を賜りありがとうございます。

さて、今年も社会福祉法人かがやき神戸では、障がい者福祉向上のため、きょうされん第40次国会請願署名・募金活動に取り組みます。

2016年6月、障害者総合支援法の施行3年後の見直しが行なわれましたが、国の財政抑制が強調され、総合支援法見直しは制約されたと言っても過言でない状態となりました。中でも「介護保険優先原則」は改められず、障害福祉と介護保険の統合への地ならし的な方向性が示されています。「障害福祉と介護保険の併用を認める」と国は通知していますが、65歳を迎えた障害のある人に機械的に介護保険への移行を求める自治体が後を絶ちません。一方で介護保険制度においては利用抑制や負担増などの見直しが続き、多くの利用者は大きな不安を抱えています。

社会保障を前進させる運動をより大きなものとするためにも、皆さまのお力をお借りしながら、「当たり前働き、選べる暮らし」をスローガンに、第40次国会請願署名・募金活動を展開していきたいと思っております。ご理解・ご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。

☆今回の「風の便り12月号」と一緒に署名用紙を郵送致します。

集約日 平成29年4月14日(金) 必着

※請願署名の取り組みは「個人情報保護に関する法律」には抵触しません。また請願署名に記入された氏名・住所は、請願として国会に提出する目的以外に使用することはありません。

◇お問い合わせ先

多機能型 なでしこの里

〒651-2235

神戸市西区櫛谷町長谷字渋谷 83-26

TEL 078-993-1667 fax 078-993-166



家族会からのお知らせ

今年も11月12日に北区の広陵小学校で、地域ふれあい祭りがありました。家族会では北区の家族会に協力して、バザーやリサイクル販売やうどん販売などの仕事を手伝いました。朝早くから8人の方が頑張られて北区の家族会にも感謝されました。ご協力ありがとうございました。

家族会代表 千葉恒世

◀ 12月の交流会 ▶

今回は施設主催の家族教室となります。作業療法士の平尾先生をお招きし、『家族サポート～コミュニケーションの取り方』について講義して頂きます。お忙しい時期ですが多くの方の参加をお待ちしています。

宮軒先生との勉強会

本日のテーマは『抗精神病薬』でした。

今回は向精神薬の中の『抗不安薬・睡眠薬・睡眠導入剤』について宮軒先生から教えていただきました。抗精神病薬の効果や種類の話を中心に、参加者の普段飲んでいる薬と照らし合わせながら丁寧に説明してくれました。

『睡眠について』は参加された半数以上の方が悩まれており、関心が高いテーマでした。宮軒先生からは<良い睡眠>をとるための努力をしていく。例えば、毎日同じ時間に起きること、日中活動に合わせることなど工夫していけばとアドバイスをいただきました。

フリートークでは、自分の病気について話されたり、個人の近況報告をしたりと思ったことを先生に話しかけていました。

今回のように悩みや困っていることがテーマと違って構いませんので、疑問や不安に思っている方がぜひご参加ください。

編集後記

皆さんサッカーに興味はありますか？2018年に行われるサッカーワールドカップのアジア予選がもう最終にまで来ています。負けられない戦いが続く中、先日サウジアラビア戦が行われました。日の丸を背負うプレッシャーの中、全力で戦う選手達にはすごく励まされます。どの選手もすばらしかったのですが、中でも原口選手の全力疾走には目を奪われました。私も選手達のように日々全力で駆け抜けたと思います。

匿名

